

学校評価アンケートへのご回答、ありがとうございました。結果をご報告いたします。

- 1 評価は、《 A…よくあてはまる B…ややあてはまる C…あまりあてはまらない D…まったくあてはまらない 》の人数です。
- 2 似ているご意見はまとめました。文言も多少変えてあります。
- 3 課題に対する学校の考えや対応策については、それぞれの項目の下に載せました。



項目	No.	質問内容	学校の具体的な取り組み	評価				ご意見等
				A	B	C	D	
家庭との連携	1	学校は、行事の様子や児童の活動の様子を家庭にわかりやすく伝えている。	学級・保健・学校だよりやホームページ、オープンスクール・授業参観、保護者会、ふれあいネットとの連携等を通して、知らせている。	30	5			○ オクレンジャーがおくられてこなかったり、時間が遅く、対応が遅くなったりして困りました。
	2	学校は、教育方針や担任の考えを保護者に分かりやすく伝えている。	学級・保健・学校だよりやホームページ、保護者会、PTAの会議等を通して、知らせている。	26	8			
	3	学校は、保護者の相談に丁寧に対応し、生活指導面や学習指導面等で意思の疎通を図っている。	電話や連絡帳、面談・家庭訪問等を通して、児童と共に育てるという観点で進めている。	27	7			○ 連絡帳のお返事など丁寧で分かりやすいです。

- 学校では、できる限り迅速に対応しているつもりですが、諸事情で連絡が遅れることもあるかと思います。困ったことがある場合には、ご連絡ください。
- 連絡帳を通して、情報交換や意見交換等、意思の疎通がスムーズにできるといいと考えています。

学力向上	4	学校は、授業をわかりやすく工夫し、授業中一人一人の児童を大切にしている。	提示物を準備したり、個別指導を充実させたり、児童のよさをとらえ、励ます声かけ等の取り組みを実践している。また、児童が主体的に学習に取り組めるように指導過程を工夫している。	23	11			○ よくできたことを先生に褒めてもらえることを家に帰って本当に嬉しそうに話してくれませう。やる気が出るようす。 ○ 「名前がとても上手に書けました。」や、よくできたことを先生に褒めてもらうことで自信になるようす。
	5	学校は、児童の能力や頑張りを認めようと、テストだけでなく、いろいろな面から評価を行っている。	学習過程（授業中の様子、意欲、努力）を重視した評価を心がけている。そして、その様子を便りや連絡帳等で知らせている。また、プラス評価を基本としている。	23	9			○ 学習の過程をいつ評価しているか分からない。通知票は過程の評価より、結果の評価と考える。
	6	学校は、補充学習や個別学習・宿題プリントの配布・点検等を行っている。	朝活動（算数スキルアップ）、理解状況をみながら、休み時間、放課後に補充学習を行っている。また、宿題や授業中のプリント等の点検はすぐに行い、児童に早く返している。	24	11			

- これからも褒めたり励ましたりする声かけを意識的・積極的にしてまいります。
- 過程の評価が保護者に伝わっていない…ということかと思ひます。学級通信以外にも、連絡帳等で積極的に伝えるようにしてまいります。

心の教育	7	学校は、人権を尊重する姿勢を基盤に、児童同士・児童と教師との温かな人間関係を育てている。	人間関係の基本であるあいさつの励行、縦割り班活動、休み時間の教師を交えた遊びを通して、人間関係を育てている。また、はっぴいふれんずデーやウィークを実施している。	21	10			○ 子どもがはっぴいふれんずウィークの用紙を持ち帰りましたが、書いてもらえる数に個人差があると聞きました。悲しい思いや嫌な思いをする子がいないかと心配になりました。 ○ 学校内では自発的に挨拶ができているようですが、学校外では子どもたちに会っても挨拶されることは少ないのが残念です。
	8	学校は、豊かな心を持った児童を育てている。	道徳教育・読書活動の推進、ふるさと学習、規律を守る指導、様々な体験活動、保護者への行事公開等で、心を育てている。	26	7	1		
	9	学校は、学校生活や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	けじめある生活習慣づくり(各種の保健・健康調べ、学習用具調べ、学習規律遵守)の取り組みを行っている。また、学校生活のきまりを全職員が同一歩調で指導している。	22	11		1	○ 「全職員が同一歩調」という部分は疑問を感じます。

- 「お互いのよさを認め合う」ことを趣旨に行っています。「書いてもらうこと」よりも「書くこと」に重点を置いています。活動後の処理については今後検討いたします。
- 学校外での挨拶については、保護者の方や地域の方からも積極的に声かけをしていただけるとありがたいです。
- 職員の個性で対応に温度差があることはあると思います。もし、職員で対応が食い違っているようなことが疑われる場合はお知らせください。

項目	No.	質問内容	学校の具体的な取り組み	評価				ご意見等(自由にお書きください。)
				A	B	C	D	
健康安全教育	10	学校は、学校内・登下校の安全対策をとっている。	危険回避能力を高める避難訓練、保護者及び支援者による見守り活動の工夫、登下校の歩道・学校施設の点検を年間計画に組み込んで行っている。	20	8	3	1	○ 塩沢方面だけ徒歩なので気の毒に思います。 ○ スクールバスの乗り場の変更、ありがとうございました。安心して安全に渡れます。
	11	学校は、非常時の対応マニュアルを整備し、児童や保護者に対応策(行動方法)を知らせている。	大地震や大雨等による自然災害発生の際に備え、引き渡しカードを使った児童の安全な下校策を示している。また、事故や疾病による非常時に備えたマニュアルを整備している。	25	10			○ 本当に災害が起きたとき、気持ちの焦りや動転で、カードを持って迎えに行けるか、カードまで気が回るか心配があります。両親以外の人が迎えに行く場合のみ、迎えに行く可能性のある人を顔写真で登録しておくとか、カードに代わるものがあるといいです。
	12	学校は、児童の健康づくりに積極的に取り組んでいる。	歯みがき指導や各種保健指導、学校保健委員会による啓発等を計画的に行っている。また、体力向上・健康保持のために、「朝マラソン」を実施したり、運動遊びの環境を整えたりしている。	24	11			

- 登下校の安全に関しては様々なご意見をいただいています。今後とも、保護者、関係機関と相談しながら検討・改善してまいります。
- カードは、引き渡しをスムーズに進められるように使用しているものです。カードがないと引き渡しができない…ということではありません。実際の場面では、何らかの方法で身元を確認します。

経営全般	13	学校は、関係機関との連携を進めている。	保育所・中学校・高等学校との連携(特に小中連携)・教育委員会等と連携して、教育活動・相談活動を行っている。また、様々な機関、団体からの支援を積極的に受け入れている。	25	8		1	○ 保育所とも何か一緒に活動できる機会があればいいと思います。
	14	学校は、児童が自分のよさを発揮したり個性を伸ばしたりできるようにしている。	学習以外に、縦割り班活動・朝の活動・ボランティア・学級の係活動、専門委員会活動等で、児童の活躍場面を設定している。また、自主的な遊びの中での学びを大切にしている。	21	13			
	15	学校は、地域の教育力を生かしている。	社会教育主事の支援を受けながら、学校支援ボランティアの方々や地元の方々にお世話になりながら、教育活動を行っている。また、自然を生かした学習を積極的に進めている。	25	9			○ 自然楽校は非常によい取組なので、より多くの児童に参加してほしい。

- 現在は入学予定児の体験入学を行っていますが、今後、幼小中連携の視点からいろいろな交流の可能性を探ってまいります。
- 神流自然楽校の取り組みには、学校としても協力しています。保護者や地域の方の参加もあり、充実した活動が進められているので、子どもたちにも積極的に参加してほしいと思っています。

その他

- ① 日本において多くの子どもが通過する小学校。保護者や周囲からの声、評価も大事ですが、現場にいる先生たちが広い視野で子どもたちの未来を思い描いて子どものために注いでほしいと思っています。そして、仕事を続けるためにも、先生たちが公私共に充実した人生を歩んでほしい。生き生きとした人が毎日目の前にいること、その人と長い時間を共に過ごすことは、子どもたちにとって大きな安心材料になるし、生きていくことに対する信頼となるのではないのでしょうか。先生方には、無理をし過ぎず充実した毎日をお過ごしください。また、そうなるように願っています。通勤する先生方と朝すれ違うことが多いのですが、その姿を思い浮かべていたらふっと思い、書いてみました。これからも子どもたちのご指導よろしく願いいたします。
- ② 登校時の、歩きで登校(塩沢、万場、生利)、送迎バス(他全部対象)でしょうか。黒田地区は以前歩きでしたが、問題があつて送迎バスになっていましたが、現状でも同じでしょうか。11月25、26日、小柏さん宅近くで朝イノシンが発見され、学校に送迎をお願いしたら雪のときと同じ扱いになっていました。3日～1週間くらい、対応でバス送迎ができればよかったですと感じました。
- ③ 夏休みの宿題についてですが、量が多いように感じます。他の学年の保護者に聞いても、毎年親子で苦戦していると聞きます。休みの間は学童を利用していますが、学童に持って行ける宿題も勉強する時間も限られているため、中々進みません。子どもも家で勉強をするのと、学校ですとでは、気持ちも違うようなので、夏休み中、担任がいなくても午前中だけでも学校を開放していただけたらありがたいです。私自身、お盆休みも年末年始も関係ない職場で働いているため、子どもの宿題を見てあげられる時間がなく、毎年やっとの思いで宿題を終わらせています。妥当な量なのかもしれませんが、ご検討よろしく願いいたします。
- ④ 鼓笛練習が早く始まったことで、精神的な負担がかかっているようで不安です。
- ⑤ 子どもの交友関係など気になってことを担任の先生に相談したところ、いろいろと気に掛けていただきとてもありがたいと思いました。子どもが嫌がらずに学校に行けるのも先生方のサポートのお陰だと思えます。家では少し弱気な子ですが、学校では弱音を吐かず頑張っていると伺いとても驚きました。これからも子どもたちの個性を生かしつつのびのびと成長していけるよう見守っていただきたいと思えます。
- ⑥ 「読書貯金通帳」は本に触れる取組としては効果的だと思いますが、冊数稼ぎのように易しい本を選んでしまうので、読んだ冊数で競うようなことはしなくてもよいのではないかと考えます。
- ⑦ これからの季節は雪で登校時間が変更になることも予想されますが、その際の「オクレンジャー」の送信内容で「〇時間遅れ」という書き方は少し分かりづらいので「〇校時から」「〇時〇分までに登校」等にしていただくと助かります。
- ⑧ 日曜参観時のスクールバスは大変ありがたかったのですが、到着時刻が大体でも分かるとよかったです。寒い中30分近く待つてしまったので。座席も座りきれず、補助席でベルトもないので特に低学年は少し心配でした。
- ⑨ 他校との交流のできる機会(各種スポーツ大会等)があるとよい。
- ⑩ 個性を伸ばせる工夫があるとよい。

- ① こういった話がお互いのできる場があるといいと思えます。学年PTAの行事等で保護者の方と職員が胸襟を開いて交流できるとありがたいと思えます。
- ② 通学については、基本としては生利・万場・塩沢・森戸・黒田は徒歩です。現在、安全を考えて、臨時措置として生利と黒田はバス通学になっています。緊急に野生動物の危険等がある場合、原則的には保護者の方に対応していただくことになると考えています。ただ、それが困難な場合は、相談に応じて学校でも関係機関と相談して対応を考えます。
- ③ 夏休みでも、完全には子どもを保護者のもとにお返しできなくなってきたということかと思えます。宿題の量は適正と考えていますが、ご家庭の事情に応じる方策について考えてまいります。鼓笛の練習が大きな負担にならないように考えてまいります。ただ、多少の精神的な負担は、子どもの成長にプラスになると考えています。
- ④ 保護者の方と学校(特に担任)が手を携えていくことで、子どもは安心して生活できると思えます。これからもご協力をお願いいたします。
- ⑤ 低学年では、ご指摘のような傾向もあるかと思えますが、多くの本に触れることには意味があります。ただ、冊数の競争にはならないように配慮してまいります。
- ⑥ 「〇時間遅れ」はスクールバス利用の際に便利だと考えて使っています。今後、「〇校時からスタートするので、〇時〇分までに登校」も追加してお知らせするようにいたします。
- ⑦ ご迷惑をお掛けしました。正確な時刻は読めませんが、大体の時刻はお知らせするようにいたします。また、補助席については利用を避ける等、安全第一に対応します。
- ⑧ 現在実施しているものとしては、スポーツでは1・2年生のドッチボール大会(上野小との交流)と5・6年生の陸上教室記録会(藤岡・多野の全小学校が参加)があります。また、1・2年生の「お買い物ツアー」(上野小と合同)、4年生のダム見学(上野小と合同)、5・6年生の臨海学校(上野小・神流小と合同(2年に1度実施))、6年生の修学旅行(上野小と合同)等があります。これからも、無理のない範囲で交流を進めてまいりたいと思えます。
- ⑩ 個性を認めて、伸びるのを妨げないように指導しています。子どもたちは、業間休みや昼休み、放課後の遊びの中で伸び伸びと個性を発揮しているようです。また、各種の才能を伸ばすことに関しては、様々な団体からの情報(イベントのチラシ等)を配付したりしています。ご家庭でご検討いただき、負担にならないように利用してみてもどうでしょうか。

ご協力ありがとうございました。 アンケートに限らず、ご意見等は、いつでも学校までお寄せください。